

学校教育目標

『思いやりの心もち すすんで学び たくましく生きる子どもの育成』

- 思いやりの心もち、相手の身になって行動できる子ども (徳…やさしく)
- すすんで学び、豊かな思考力と表現力をもつ子ども (知…かしこく)
- 健康でたくましく、最後までやり遂げる子ども (体…たくましく)



先週の大雨は、今までに経験したことのない雨量でした。各地では、多くの方が亡くなり、まだ行方不明の方も多数います。亡くなった方のご冥福をお祈りします。また、行方不明の方が早く発見されることを祈ります。被災された方々が、一日も早く普段の生活に戻れることを願っています。

6日(金)には、本市の臨時休校が午前8時に出されたこともあり、多くの子どもが登校してきていました。校区内で避難指示命令が出されたため、保護者の皆様には、登校したお子様を迎えにきていただくようお願いしました。お仕事や用事がある中、お迎えにきていただき、ありがとうございました。お陰様で全員無事に帰宅することができました。

七夕飾りを作りました ~願いごとがかないますように~

今年も近所にお住まいの刀根様より、七夕飾りの竹をいただきました。1~3年生、かりん学級の子ども達が折り紙で美しく飾りを作りました。そして、短冊に自分の願いごとを書きました。

短冊には、「パティシエになれますように」「保育士になれますように」といった将来の夢や「ダンスがうまくなりますように」「算数の文章問題ができますように」といった、今かなえたいことを書いている子どもがたくさんいました。中には、「家族が健康で過ごせますように」「家族が笑顔で仲よく過ごせますように」と自分の家族の幸せに目を向けている子どももいました。みんなの願いがかなうとよいです。



七夕飾りを見る子どもたち

5年生が留学生と交流しました



留学生と交流する子どもたち

5年生が総合的な学習の時間に九州女子大学に留学している8名の学生と交流しました。留学生の出身国は、中国とイタリアです。子どもたちは、あらかじめ中国とイタリアの文化について調べ学習をし、どのような国であるのかということを知っていました。

交流当日、留学生が自国の文化について話をしました。聞いていた子どもは、知らないことも多く真剣な表情でした。質問タイムの後は、子どもたちが企画したゲームをし、交流を深めました。給食も一緒に食べ楽しいひと時を過ごし、互いに理解を深めることができました。

6年生が租税教室で税金の仕組みについて学びました

2名の税理士の方が来校し、6年生が税金の仕組みについて学ぶ機会がありました。

子ども達にとって一番身近な税金は消費税です。租税教室では、およそ50種類ある税金がどのようにして徴収され、どのようなことに使われているのか知ることを通して、税金の大切さについて学びました。

子どもたちは、税金が学校の施設や道路、橋、公共の建物などに使われていることだけでなく、消防や救急などの人命救助にも使われていることを知りました。そして、小学校から高校校まで子どもが学校に通うとしたら、一人当たり約1185万円の税金が使われることを知り、驚きました。9人では約1億円の税金が使われていることとなります。

子どもたちは、租税教室を通して、税金は「みんなが負担してみんなの幸せのために使われる」ということを学びました。



左上：税金についてのクイズの場面

右上、右下：小学校から高校まで通う子ども9人分
に使われる税金を見ている場面

左下：1億円の重さを体感している場面

給食に花やハートの形をしたフライドポテトが入っていました

7月4日の給食に、フライドポテトが出されました。細長く切られて揚げられたポテトと一緒に、星やハートの形のポテトが入っていました。それぞれの教室の中は、フライドポテトの話題で持ちきりでした。

星やハートの形のフライドポテトを友達に見せる子どもやそれを覗き込む子ども、食べるのがもったいなくて最後までとっておく子どもなど、様々でした。担任の先生にハートと星の形のフライドポテト1つずつをお皿に入れて、先生を喜ばせてあげようとする学級もありました。

いつも楽しい雰囲気での給食が、この日は一層楽しくなった模様です。



左、上：星やハートの形をしたフライドポテトを喜んでいる子ども
右：先生のお皿に載せられたフライドポテト

お詫び：学校だより7号に間違いがありました。給食終了日は、19日（木）、終業式は20日（金）です。